

笠野 眞喜 議員



公共機関の防犯対策は

Q 地域防犯力の高い村づくりに取り組む

が阿蘇山上駐車場、火の山トンネル、俵山トンネルに設置している。学校等については、緊急連絡システムを導入し、緊急押しボタンを押せば、警備会社、並びに、警察に通報するようになっている。庁舎は、定期的な見回り等で防災・防犯に努めている。

Q

A

笠野議員

現在、村内公共交通機関等には、どれくらい防犯カメラが設置されているのか。また、防犯対策訓練を行っているのか。

総務課長

現在防犯カメラは、白水温泉瑠璃と久木野保育所2ヶ所に設置している。また国が57号線阿蘇大橋付近に、県

Q

休憩所・農産物販売所の設置について

A 地域活性化・観光・農業復興の観点から現在検討中

笠野議員

立野から高森間に休憩所・トイレ・農産物販売所が一ヶ所もない。小規模でもよいので、企画・設置をお願いしたい。

また、ゆるキャラブームの中、かなばあちゃんの孫を誕生させたい。

企画課長

地域の活性化、また観光・農業復興の観点



南阿蘇村のイメージキャラクター
かなばあちゃん

から国道57号線及び、325号線における物産販売所（トイレ・休憩所を兼ねる）構想は村として現在検討している段階である。村の単独事業としては非常に厳しいので、国か県の補助事業に乗せなければ不可能だと考えられる。

農政課長

平成22年に小規模物販所を地産地消協議会で村内5ヶ所ほど設置したが、盗難等相次ぎ農家からの出品が半減し後退した。それらの部分がクリアできれば、可能。
かなばあちゃんの孫の件は、ユニークなアイデアで今後の課題だ。

Q

新入保育園児の支給用品の無料化について

A 保護者の負担軽減として今後検討していく

今村議員

子育て支援は少子化対策の一つである。南阿蘇村は合併して10年になる

が、各保育園の特徴があるなかで、旧村ごとにまだ制服が違っている。同じにするか否かは検討する必要があると思うが、園児服、体操服、カバン、帽子の支給を予算的には

出来るものからでも検討してもらいたい。

住民福祉課長

保護者の負担軽減策として、園児服などの村からの支給品は、制限されるものではないと考える。

既に村独自の基準として、保育料においても国の定める基準額よりも低く設定している。今後は関係機関とも相談をして検討していきたい。



運動会を楽しむ保育園児たち